令和6年度 川口市立朝日西小学校 学校だより



むくの木

No.8 12月号

学校教育目標

[知] 進んでできる子・考える子

[徳] 心豊かな子

[体] たくましい子

今月の生活目標 後片付けをきちんとします



II月のむくの木

過去と未来をつなぐ開校50周年記念式典

校長 佐藤 貴広

小春日和の先月9日(土)、本校体育館にて開校50周年記念式典を多数のご来賓をお迎えして開催することができました。二部制とした式典のI部では、市長様、市議会議長様、教育長様からご祝辞をいただくことができ、児童代表は、朝日西小の伝統を引き継ぎ、より良い学校にしていく決意を語りました。式典のII部は、4年生代表の言葉で始まり、川口市の龍虎太鼓の皆さんが和太鼓演奏とパフ



6年生の演奏「Sing Sing Sing」

ォーマンスを披露。全身を揺り動かす響きの迫力に圧倒され、息をのむ子供たち。次に、6年生が手作りのクイズや映像と、「Sing Sing Sing」の演奏で会場を大いに盛り上げました。そして、最後は全校児童で来賓の皆様、実行委員の皆様に感謝の思いを込めて、元気よく童謡「やあ!」を歌い上げ、5年生代表の言葉で式典を終えました。ご来賓の多くの方から、「子供たちが主役となった朝日西小らしいよい式典でした。」「子供たちの演奏や歌がとてもよかった。」とのお声を聞くことができました。ありがとうございました。

式典の当日を迎えるまで、一年以上前から、本校記念事業実行委員の皆様が準備をしてきてくださいました。航空写真撮影、記念誌の発行、記念品の制作、式典と祝賀会の準備等々、実行委員の皆様が細部にわたって検討、手配し、周年事業を一から創り上げてくださいました。本当にありがとうございました。本校の強みは、少人数をいかしての児童同士、保護者同士の人間関係の近さと深さにあると常々、思っておりましたが、一年以上にわたり、実行委員の皆様のチームワークの良さを目の当たりにして、その実感がさらに深まりました。

本校の目指す学校像「子供と教師が生き生きと輝き、保護者・地域から信頼される学校~『笑顔 やる気 元気』あふれる朝日西小学校~」には、「笑顔 やる気 元気」との言葉があります。この言葉は本校教育活動のキャッチフレーズですが、歴代の校長、教職員、保護者、地域の皆様が創り上げてきた「校風」とも言えます。 50年の歴史と伝統のもと、「今」を生きる本校の子供たちには、これからも、「笑顔 やる気 元気」をキャッチフレーズに、それぞれの夢や目標に向かって一歩一歩、未来を創り続けて欲しいと思います。そして、卒業後には、このキャッチフレーズを人生の指針として、新しい時代の地域、家庭、社会を築き、活躍することを願っております。

保護者の皆様、地域の皆様、開校50周年の佳節を迎えた令和6年も最後の月となりました。今月も本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。